

# 教員免許状更新講習（選択領域 18 時間）開催要項

～「授業や学級経営に活かす体験活動」～

**趣 旨：**教員が体験活動の意義について理解するとともに、児童の集団宿泊活動を効果的に実施するための基本的な体験活動の指導技術を身に付ける。また、学習指導要領における体験活動の取扱いを理解し、教育課程の編成や教育活動に体験活動を取り入れる方法を講義や実習を通して習得する。

**主 催：**独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立三瓶青少年交流の家

**期 間：**平成27年8月7日(金)～9日(日) (2泊3日)

**会 場：**国立三瓶青少年交流の家

**対 象：**主として小学校教諭(平成28年3月31日及び平成29年3月31日が終了確認期限の者)

**日 程：**

日付	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
8/7 (金)		受付	開校式	講義①	休憩	講義②	休憩	講義③		
8/8 (土)		講義④	実習①			休憩	実習②			
8/9 (日)		実習③			休憩	履修認定試験	閉講式			

**内 容：**

講義①「学校教育活動と体験学習」(1時間30分)

⇒学習指導要領や教育課程に関わる体験活動の現状と課題を理解するとともに、学校教育活動における実践的指導力を身に付ける。

島根県教育センター指導主事

高橋 隆子

講義②「子どもの成長期における体験活動の重要性」(1時間30分)

⇒子どもの現状を踏まえ、体験活動の必要性と教育効果、また、教育課程における「体験活動」の位置付けを理解する。

鳥取短期大学幼児教育保育学科准教授

近藤 剛

講義③「自然体験活動の意義(目的)と子どもたちへの効果」(2時間30分)

⇒子どもたちに体験活動をさせる意義や目的、またその効果について、講義や実技を通して理解する。

鳥取短期大学幼児教育保育学科准教授

近藤 剛

講義④「集団宿泊活動の現状と効果的な指導法」(1時間)

⇒学校における集団宿泊活動の意義や指導のポイント、ねらいに応じたプログラムの組み方や安全管理等について、具体的事例を通して理解する。

国立三瓶青少年交流の家事業推進室長

荒金 岳登

実習①「ねらいに応じた野外炊事の理解と実際」(3時間 30分)

⇒野外炊事の基礎技術を習得するとともに、環境に配慮した炊事や、仲間づくりをねらいとした炊事等、ねらいに応じた野外炊事の方法を理解する。

国立三瓶青少年交流の家企画指導専門職 大隅雅浩・濱野健一

実習②「学級経営に活かせる体験活動の指導法」(3時間 30分)

⇒子ども同士、教師と子どもの人間関係を円滑にするためのレクリエーション的な体験活動プログラムを習得する。

山口県防府市立富海中学校 教頭 藤田 守弘

実習③「子ども達がワクワクする自然観察の技術」(3時間)

⇒野外で子ども達が、興味・関心をもって主体的に自然観察に取り組む方法を体験的に学ぶ。

島根県立三瓶自然館「サヒメル」学芸課課長代理 井上 雅仁

履修認定試験 (1時間 30分)

費用： 22,600円

内訳 ・受講料 18,000円(保険料,教材費を含みます。)

・食事代 3,840円 ・シーツ洗濯料 200円

・三瓶自然館「サヒメル」入館料 560円

※2日目19:30～の情報交換会(希望者)は別途2,000円必要です。

## その他

- (1)参加決定者には事前課題意識調査、事後調査等にご協力いただきます。
- (2)参加決定者は、**事前課題意識調査と顔写真**(上半身3cm×4cm・カラー・裏に氏名、生年月日記入のこと)を**平成27年7月19日(日)**までに郵送してください。事前課題意識調査書は、国立三瓶青少年交流の家ホームページからもダウンロードできます。
- (3)履修認定試験にて基準を満たした方には、平成28年1月31日または平成29年1月31日までの更新講習修了確認申請期間まで有効となる「免許状更新講習履修証明書」を発行します。(30時間の必要単位のうち「選択18時間」分)
- (4)受講申込書にご記入いただいた個人情報につきましては、適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- (5)講習中に撮影した写真や制作物、感想文等を当機構の事業に関する報告書や広報等に使用することがありますので、ご了承ください。

〈送付先・問い合わせ先〉

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立三瓶青少年交流の家「教員免許状更新講習」係

担当：荒金岳登・大隅雅浩・中村 勝

〒694-0002 島根県大田市山口町山口 1638-12

TEL 0854-86-0319 FAX 0854-86-0458 メールアドレス：sanbe27suishin@niye.go.jp